食品ロスの削減

平成30年度食料産業・6次産業化交付金　地域での食育の推進事業（食育事例）

きょうとのごちそう、残さず いただきます

事業実施主体：京都府

○　京都府は、食品ロス削減を府民運動として展開するため、家庭での食品ロス削減の実践につなげる食品ロス削減セミナーや「食べきりクッキングレシピ集」を活用した取組等を実施。

○　また、次世代を担う中学生・高校生を対象に、食品ロス削減の取組への関心や理解を深めることを目的に、食品ロス削減ポスターコンクールを実施。

【取組の内容】

○　食育ロス削減セミナー等の開催

冷蔵庫の整理収納の重要性や家庭ですぐに実践できる冷蔵庫整理方法を学習。

・開催回数：12回
・参加者数：延べ277名

○　「食べきりクッキングレシピ集」の作成

家庭から発生する食品ロスを減らすため、調理くずや食べ残しを極力出さないレシピ集を作成し、府内でのイベント等で活用。

クッキングレシピ集

○　食品ロス削減ポスターコンクールの開催

次世代を担う中学生・高校生が、ポスターの制作を通じて食品ロスの問題が自身や周りの人々、社会、環境、経済に与える影響を考えることで、食品ロス削減のための主体的な行動につなげることを目的に開催。

・応募総数178作品
・入選作品13点

ポスターコンクール表彰式

京都府知事賞のポスター

【取組の成果】

○　セミナー参加者からは、「冷蔵庫内を片付けることで社会貢献にもつながることを知り、片付けのモチベーションにつながった」、「具体的な整理方法が分かったので、帰ったら早速実践したい」などの意見があり、家庭での食品ロス削減の実践のきっかけになっていることがうかがえる。

○　食品ロス削減ポスターコンクールの入選作品は、府内施設での展示や、京都府や府内市町村等が実施する食品ロス削減啓発活動を推進するためのポスターやチラシ、パンフレット等の広報物に使用し、更なる食品ロス削減の普及・啓発につながった。

【アンケート調査結果】

「食品を無駄にしない取組をしていますか？」　N=777名

73.7%→77.7%

単位：%